

40. アストロラーブ島

南緯63度17分、西経58度40分
南極半島北西岸の沖

ANTARCTIC TREATY

visitor site guide



主な特徴

- ヒゲペンギン
- 三日月形に長く続く砂利ビーチ



概要

地形

トリニティ半島のドゥコープ岬の北西14マイル沖に位置する全長3マイルの細長い島。アストロラーブ島の北岸にはビーチがある。ビーチとペンギンのコロニーとの間の小道には、風化岩作用でできた破断巨岩の小岩場がある。

動物相

繁殖が確認されている種：ギンフルマカモメ、ヒゲペンギン、アシナガウミツバメ

上陸する種：ナンキョクオットセイ

沖合の種：ヒョウアザラシ

繁殖の可能性のある種：ズグロムナジロヒメウ、トウゾクカモメ

植物相

種々の固着および低木状地衣類

訪問者の影響

既知の影響

特定されていない

潜在的影響

野生生物への攪乱。

破断巨岩の岩場の損傷。同地帯を繰り返し歩くことにより、プレート状の岩が移動し、結果として破断巨岩効果が消失する。

上陸要件

船舶*

最大乗客数：500名

1日あたりの来島船舶：2隻

注釈：*船舶の定義は、13人以上の乗客を乗せた船とする。

訪問者

同時に上陸・滞在できる訪問者数上限（探検ガイドとリーダーを除く）：100名

ガイド1名あたりの訪問者数：20名

上陸禁止時間帯（野生生物に休息時間を与えるため）：22:00～04:00

注釈：ヒゲペンギンのコロニーに向かう経路には、一度に50人を超える訪問者がいてはならない。

40. アストロラーブ島

南緯63度17分、西経58度40分
南極半島北西岸の沖

ANTARCTIC TREATY

visitor site guide



訪問区域

上陸区域

第一候補上陸サイト：岩だらけの小半島東側にある三日月形をしたメインビーチの両端。ビーチの背後の岩場にはヒゲペンギンのコロニーがある。観光シーズンの終わり頃は、ナンキョクオットセイが存在し上陸が難しくなる可能性が高い。

第二候補上陸サイト：ヒゲペンギンのコロニーの下手にある岩だらけの海岸で、半島の反対側に位置する。岩場は非常に滑りやすいので、細心の注意を払うこと。

閉鎖区域

第一候補上陸サイトからヒゲペンギンのコロニーに向かう経路にある、破断巨岩が多い小区域。下にある岩場も閉鎖の可能性あり。

ガイド同行での歩行（可能）区域

ビーチから岩場を上りヒゲペンギンのコロニーまでの短い経路。閉鎖区域には入らないこと。50人を超える訪問者が一度に当該経路を歩いてはならず、経路には道標を立てガイドの指示に従って歩くこと。鳥類が営巣している場合、がれ場の斜面を登ってはならない。

自由散策区域

訪問者は、長い石だらけの上陸ビーチの上方海岸を自由に散策することができる。

訪問者の行動規範

陸上での行動

- ゆっくりと注意して歩くこと。安全のため野生生物から5メートルの距離を取り、動物には道を譲る。野生生物の行動に何らかの変化が見られた場合は、この距離を増やすこと。
- ナンキョクオットセイは攻撃的になることがあるので、その近くでは注意する。
- ヒゲペンギンが営巣している斜面には近寄らないこと。また、無理に近づこうとしない。

注意事項

- 上陸サイトの近くでは、隠れている岩礁に気を付ける。ビーチ付近の氷の状態は急速に変化する可能性があり、アストロラーブ島に近づく際、あるいは島から離れる際は細心の注意を払うこと。
- 岩場、特に第二候補上陸サイトの近くの岩場を歩く時は、細心の注意を払うこと。この岩場は非常に滑りやすく、一面にグアノ（鳥糞）がある。



破断した巨礫



第一候補上陸サイト

40. アストロラブ島

南緯63度17分、西経58度40分
南極半島北西岸の沖

ANTARCTIC TREATY

visitor site guide



第二候補上陸サイト

